

パウダーチークなのに驚きの透明感&密着感！
『グロウフルールチークス』に色っぽく仕上がる血色ボルドーの
新色「バーガンディーフルール」登場
 ～ ツヤツヤ仕上げチークでしっとりとした大人顔を演出 ～

株式会社 井田ラボラトリーズ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：井田 仁幸）は、メイクブランド CANMAKE の人気アイテム『グロウフルールチークス』の新色「バーガンディーフルール（No.09）」を2018年1月1日（月・祝日）から限定発売します。



CANMAKE <http://www.canmake.com/new/index.html>

●注目のくすみ系×ボルドー♪新色「バーガンディーフルール」新発売

かわいい・リーズナブル・高品質な商品で女の子のキレイを応援するメイクアップブランド CANMAKE は、『グロウフルールチークス』の新色「バーガンディーフルール（No.09）」を2018年1月1日（月・祝日）に限定発売します。

人気アイテム『グロウフルールチークス』は、パウダーなのにまるでとろけるように肌になじんで粉っぽさゼロ。クリームチークのような密着感を実現します。白っぽくならず、驚きの透明感&高発色を実感していただけます。

今回『グロウフルールチークス』の新色として、注目のくすみ系カラー「バーガンディーフルール」が仲間入り。ちょっとくすんだ血色ボルドーは肌なじみがよく、ブラウンなどの定番カラーとも相性抜群！毎日のメイクを“大人レディ”な雰囲気仕上げてくれるアイテムとして、女の子たちの笑顔をさらに輝かせます。

【商品概要】

- 『グロウフルールチークス』全7色（新色1色・既存色6色） 各 800 円（税抜）
No.09 「バーガンディーフルール」…2018年1月1日（月・祝日）限定発売

<商品特長>

● クリームのような透明感&密着感！

- ・パウダーなのに白っぽくならず、驚きの透明感&高発色を実現。
- ・とろけるように肌になじんで、粉っぽさゼロ！しっとりうるんだほっぺに。

● ツヤツヤほっぺの秘密

- ・ツヤ感の秘密はパレット左上の「グロウパウダー」。
- それぞれのツヤ感が一番きれいに見えるようパールの色と配合量を調整。
- ・光拡散効果の高い「フォーカスパウダー」が毛穴のキメの乱れなどをふんわりぼかし込みます。透明感がグーンとアップして、ツヤツヤほっぺに。

● 美容保湿成分&植物・果実エキス（保湿成分）配合

- ・エクトイン、コラーゲン、ヒアルロン酸、アルブチン、ローズマリー葉エキス、ザクロ花エキス、ダマスクバラ花油、ローズヒップ油、ノイバラ果実エキス

● お肌のことを考えた処方設計

- ・鉱物油、石油系界面活性剤、紫外線吸収剤、香料、アルコール ⇒ オールフリー



【左から】

- No.01 ピーチフルール・・・ほんのりピンクが色づくベージュピンク
- No.02 アプリコットフルール・・・誰にでも似合う万能コーラル
- No.03 フェアリーオレンジフルール・・・はじけるクリアオレンジ
- No.04 ストロベリーフルール・・・アイシーなガーリーピンク
- No.06 ミルキーレッドフルール・・・ピュアな血色感！クリーミーレッド
- No.08 フューシャベリーフルール・・・透明感あふれる青みピンク
- No.09 バーガンディーフルール・・・大人レディな血色ボルドー

How To Use

チークの部分をブラシで2~3回、円を描くようにクルクルと混ぜ、最後の仕上げに、ツヤを出したい部分(頬の高い部分など)にグロウパウダーをON!

グロウパウダー(ツヤプラス)



チーク(あざやか発色)

＜パウダーでふんわり、クリームで血色感♪合わせ技でこなれ感をプラス！＞

パウダーでふんわりクリームで血色感♡みんなのわがままにこたえちゃう★

合わせ技でこなれ感をプラス! **POINT** クリームタイプは薬指を使って塗るとじんわり発色するよ!
ティントタイプは塗って時間を置くと落ちにくくなるよ!

合わせ技その1
クリームタイプ×パウダータイプ
クリームタイプを塗ったまわりにパウダータイプを重ねてほかすとより自然な発色に♡色モチもUP!

合わせ技その2
マットタイプ×ツヤタイプ
マットタイプでポツと色づけした後、ツヤタイプを重ねてよりナチュラルに♡シーンによって使い分けもOK!

透明感 Colorless
マット&クリスタルチークス

高発色 Color
クリームチーク (クリアタイプ) クリームチーク

Glossy ツヤ
クリームチーク ティント

マット Mat
マットフルールチークス

グロウフルールチークス
パウダーチークス
リップ&チーク ジェル

合わせ技 その1 「クリームタイプ×パウダータイプ」

クリームタイプを塗ったまわりにパウダータイプを重ねてほかすとより自然な発色に。色モチもUP!

合わせ技 その2 「マットタイプ×ツヤタイプ」

マットタイプでポツと色づけした後、ツヤタイプを重ねてよりナチュラルに。シーンによって使い分けもOK!

ポイント:

クリームタイプは薬指を使って塗るとじんわり発色!

ティントタイプは塗って時間を置くと落ちにくくなります。

●CANMAKE (キャンメイク) とは — Girly, Pop&Shiny —

かわいく・たのしく・輝きたい! CANMAKE はそんな女の子をメイクで応援するブランドです。旬のカラーを提供し、お客様の“こうあったらいいのに!”をかなえる商品づくりを目指しています。これからもずっと、“かわいく高品質”をリーズナブルに提供していきます。

CANMAKE ブランド公式サイト <http://www.canmake.com/>

＜商品に関するお問い合わせ＞

株式会社 井田ラボラトリーズ

<http://www.canmake.com/ask.html> フリーダイヤル 0120-44-1184

(月～金 9:00～17:30 祝祭日、年末年始、夏期休業を除く)